

平成29年度 第34回 道南中学生新人バドミントン大会

団体戦 監督会議資料

1 連絡・確認事項

- ① 現行の（公財）日本バドミントン協会「競技規則」「大会運営規程」「公認審判員規程」に準じて大会を運営します。
- ② ベンチに入れるのは、函館地区協会に登録された監督・コーチまたはマネージャー・選手のみとします。（今年度は監督・コーチまたはマネージャーのうち2名）
全道大会は、中体連と同様です。コーチは外部指導者となります。
- ③ オーダー交換は、原則試合開始予定時刻の15分前に本部前でおこないます。
- ④ どちらかが初回戦の場合のみ、第2複までおこないます。単で勝敗がついた場合は、両監督の了承のもと、第2複のオーダーを変更しておこなうことができます。ただし、その試合の第1複、単に出場した選手が出場することはできません。単で勝敗がついた場合は、第2複はカウントしません（2-0とする）。
- ⑤ 原則1コートでオーダー順におこないますが、進行の関係で2コートまたは3コート同時に進行することがあります。また、どちらかが初回戦ではない試合については、勝敗決定（2マッチ先取）後、試合順に関係なく打ち切りとします。
- ⑥ 朝の練習時間は設けません。試合前の練習時間については、挨拶の後、3分間とし、番号の若い方（プログラムで上に記載されている方）からおこないます。2コート同時に試合をおこなう場合は、1コートずつ使用して同時におこないます。
- ⑦ 主審、得点板（カウンター）、線審は対戦校相互でおこなってください。
（1・2年生の大会です。引率の先生方のサポートをお願いします。）
- ⑧ 試合開始時およびゲーム開始時には、シャツを入れて試合を始めてください。（ゲーム中でもできるだけシャツを入れてください）
- ⑨ コートサイドの「かご」には、汗拭きタオル・替えのラケット（ケースから出して）・ドリンクのみ入れることができます。
- ⑩ 3位まで表彰します。
全道大会出場が決まった学校は、表彰終了後に手続きがありますので、申し込み書などの準備をお願いします。
- ⑪ **公共施設の使い方について改めて指導をお願いします。**
（トイレの使い方、ごみ、壁へのいたずら、立入禁止区域など）

2 選手変更（追加はできません）について

3 その他

- ・普及練習会について
- ・全道大会強化練習会について